

前書き

韓国語を話してみたい。

でも文字が記号みたいだし、発音も難しそう。

思い立ったら、まず本屋さんに行きます。

本屋さんで、韓国語書籍のコーナーを探してみて、「初めての～」や「基礎から」というタイトルの文法の本を買ってみます。

語順は日本語と同じなので、文法はそこそこ入りやすいと思います。

しかし、いざ実際韓国に行っても、挨拶はできても会話にはならない。

もっと話せると思ったのに！

もっと話したいのに！

また、教室や独学で韓国語を何年も習っていて、ゆっくりなら自分が伝えたいことが話せて、旅行に行けばお店の人に「韓国語お上手ですね」と言われる。

けれど、どうしても日本人っぽさが抜けずにネイティブみたいに話せない。

私だって留学したらすぐにネイティブみたいになれそう

なのに、仕事もあるし、家庭もある。

職場を辞める勇気も、家族を説得する勇気もない。

上達のために何かないかな〜と本屋さんに行って、フレーズ集を買ってみるが、いざ旅行先で話してみようとしても、会話にはつながらない。

もっとペラペラのはずなのに！

韓国語教室をしながら、韓国語フリートーク会を定期的
に開催しながら、このような方が私の周りに意外にいらっ
しゃることに気づきました。

私も自分の勉強のために本屋さんに行って、韓国語関係
の本を探します。

しかし、大きい本屋さんに行っても、文法のテキストや
フレーズ集、検定試験対策本が多く、「話す」という点に注
目して書かれた本は、思ったより多くないことに気づきま
した。

今回私は、「話す」ためだけに、この本を書きました。

話せるようになるコツを伝授するためです。

私はみなさんと同じく日本生まれで、韓国生まれではあ
りません。

しかし今は、完璧ではありませんが、ときどきネイティブスピーカーに間違えられるようになりました。

そして、韓国では日本語講師を、日本では韓国語教室を2006年から10年以上して、今までたくさんの生徒さんに韓国語を教えてきました。

日本でも韓国でも、「話す」ことをメインテーマに授業をしてきました。

日本語も韓国語も教えたことがある、こんな私だからこそ、教えられるノウハウがあるんじゃないか。

そう思って、この本が誕生しました。

この本を通じて、一人でもたくさんの方がコツをつかみ、韓国語の会話が1ミリでもレベルアップするのに役に立てれば幸いです。